



種の種類と保存方法

種にはそれぞれ「まき時」があります。店頭で購入する際は、種のパッケージの 「カレンダー」を見てから購入しましょう。種にとって湿度と温度変化は大敵。 開けたらすぐ種をまくようにします。

温度が高い時期は「芽出し」をする

レタスやホウレンソウの発芽適温 は20℃前後。夏など気温が25℃ 以上の時に種をまくと、発芽率が とても悪くなります。







ガーゼで種を包む

ひと晩流水に浸ける 冷蔵庫に2~3日入れる

そこでパッケージから出した種を

冷やす「芽出し」作業を行ないましょう。

逆に、高温(20℃~30℃)にならないと発芽しないトマト、ナス、ウリ類、トウモロ コシなどは暖かくなるまで待ちます。

畑にじかまきする

■水はけの良い土にする

植物は根から水分や養分を吸収しています。

土粒が小さいと水はけが悪く酸素がたまりにくくなり呼吸困難になってし まいます。

大小の土粒を混ぜた畑の土にしましょう。





良い土

悪い土

■畑の土づくり



腐葉土や堆肥をまく



石灰をまく



シャベルで20~30cmの 深さに掘り起こしながら 肥料とよく混ぜる



MEMO /

酸性の土には要注意

日本の土は火山質のうえ雨が多 いので土中のアルカリ物質が流れ 出てしまい、土質は酸性になりが ちです。

酸性の土では土中のカルシウム、 マグネシウム、カリウムなどが少な くなり植物の生育に悪影響を与え ます。

石灰を適度に施して、土質を中和 しましょう。

ただし一度に施すのは逆効果な ので1平米あたり2~3握りを種ま きの1~2週間前に施します。

■種のまき方

点まき (1ケ所に4~5粒くらい) トウモロコシ エダマメ

インゲン ダイコン

エンドウ ハクサイ

ばらまき

ホウレンソウ タマネギ シュンギク ニンジン 二十日ダイコン ネギ

キャベツ カブ レタス 雑菜類

すじまき

■覆土



種をまいた後は、種の厚さの2~3倍の厚さの土をかけましょう。 最後に水を与えて発芽に必要な水分を供給します。 かけた上から軽く土を押さえ、土が飛ばないようにします。 土を掘って種を深く埋めたり、上から強く押し固めると発芽しづ、量が多いと土が固まってしまいます。 らくなります。

■水のやり方



水の勢いが強すぎると種が流れてしまいますし、与える

ジョウロでやさしく水やりをするか霧吹きを使いましょう。

Howto

動画でもっとわかりやすく! 暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。



How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや くらしに役立つノウハウが満載です。

